

発達障がい児支援

支援者用ガイドブック

乳幼児編



2024年度 改訂版

山口市

相談窓口対応

支援者ガイドブックについて

P.1

連携イメージ図（支援のしくみ）

P.2

相談の流れ

P.3

市民からの相談

各相談窓口

発達のこと、子育て（関わり方）の相談

P.4～

医療機関

P.19～

通所場所（障害児通所支援以外）

P.21～

障害児通所支援

P.31～

保護者の会等

P.72～

就学・学校生活・進路に関すること

P.80～

手当て・制度に関すること

P.85～

その他の情報

P.107～



支援者ガイドブックについて

1 目 的

発達について気になる子どもたちが、地域で安心して暮らしていくために、家庭から保健・医療・療育・教育へとスムーズにつながることができるよう、山口地域(山口市全域)の社会資源をまとめたガイドブックを作成し、社会資源の普及啓発及び相談等において活用を図ることを目的としています。

また、各相談窓口や関係機関等がその専門性を活かしつつ、相談者(保護者とそのお子さん)を中心に、継続的かつ総合的に支援を行っていくためのツールとしても活用することも目的としています。

2 対 象

「発達が気になる子どもたち」(視線が合わない、ことばの発達の遅れ、コミュニケーションの障がい、対人関係・社会性の障がい、不注意、多動・多弁等の特性をもっている乳幼児(0歳～就学前後))を対象としています。

※身体障がい、知的障がいなどを有する場合の事項については、このガイドブックに掲載されていない情報もありますのでご了承下さい。

3 活用していただきたい方々

「子どもに関わる業務の従事者」「子どもや保護者の相談を受けられる皆さん」等支援者の方
例えば、幼稚園や保育園(所)の先生、小児科医療機関、行政関係者、その他の相談機関 等

4 どんなときに活用するの？

保護者から相談を受けたとき、発達が気になる子どもがいるがどうしたらいいか悩んでいるときなどに、本ガイドブックは皆様と各機関をつなぐパイプ役として活用していただけたらと思います。

5 活用の方法

相談内容別に、どんなサービスや制度を利用できるのか案内しました。

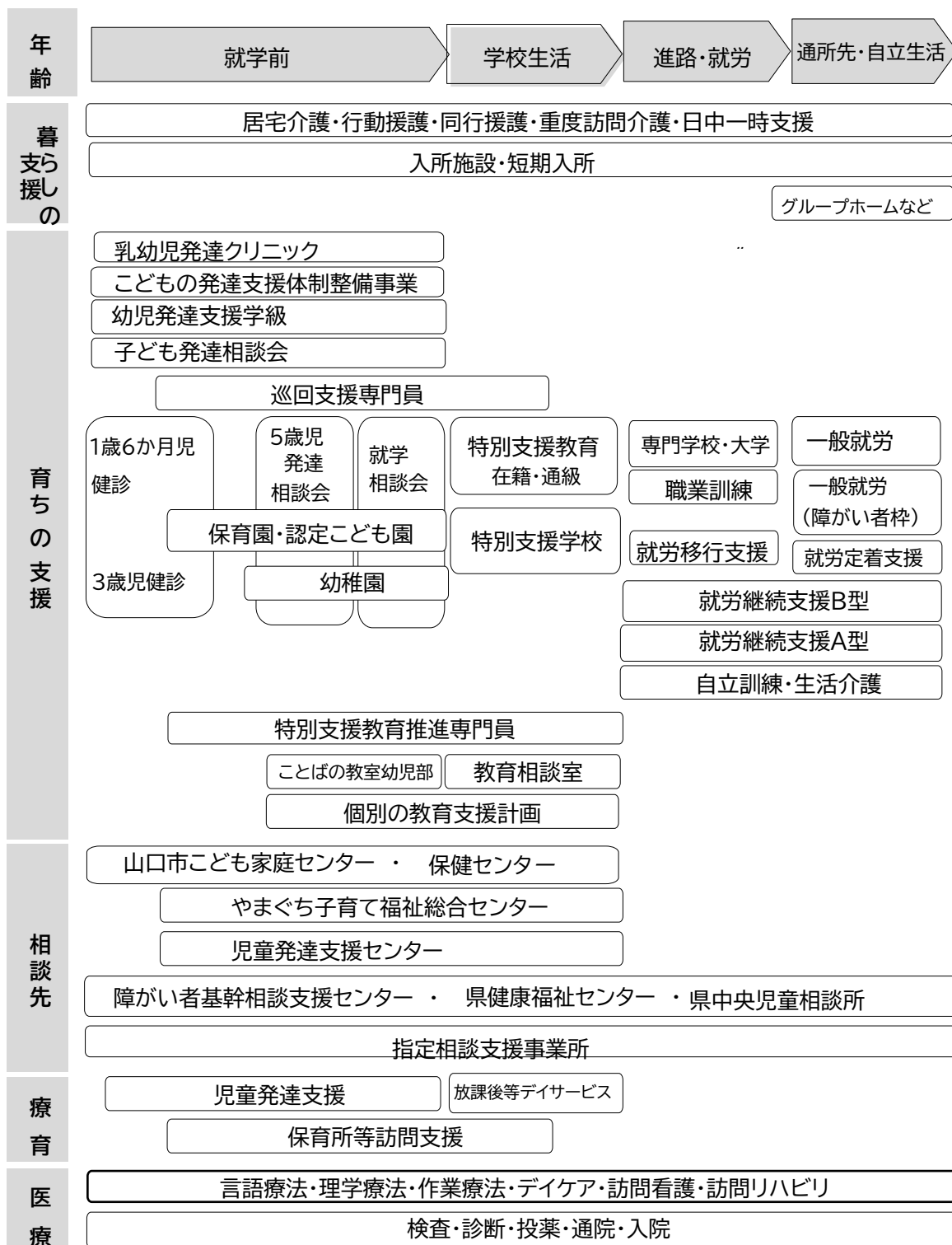
各関係機関・活動などを紹介しているページ、その他の情報を掲載しているページをコピーして活用していただいて結構です。

※内容が変更している場合もありますので、ご利用の際は関係機関にご確認ください。

又、本ガイドブックへ追加すると良い情報がある場合には、障がい福祉課相談支援担当へご連絡ください。

山口市障がい者きらめきプラン【第四次山口市障害者計画】

保健・医療・福祉・保育・教育・就労支援 連携イメージ図



【相談の流れ】各相談窓口・関係機関が連携しながら支援を行います。

市民からの相談

発達が気になる段階

相談内容別対応

主な相談窓口

こども家庭センター
小郡保健福祉センター
徳地保健センター
阿東保健センター

やまぐち子育て福祉総合センター

保育園
幼稚園

医療機関
(かかりつけ医)

障がい福祉課
基幹相談支援センター

相談しながら様子をみたい

育児相談、乳幼児健康診査
相談内容別の相談窓口の紹介
通所場所(一般施策)の紹介

医療機関ではなく専門家に相談したい

乳幼児発達クリニック
子ども発達相談会
5歳児発達相談
幼児教育相談室「ヤマミゐるーむ」
ふれあい教育センター/子どもと親のサポートセンター
山口大学大学院教育学研究科附属臨床心理センター

診断を受けたい

かかりつけ医への相談
発達障害診断の専門医の紹介

療育機関に通いたい

障害児福祉サービスの利用紹介

1人で育児に悩んでいる

保護者同士の会の紹介

就園・園生活に関する
ことを相談したい

やまぐち子育て福祉総合センター・こども家庭センター
保育幼稚園課

主な相談窓口

障がい福祉課

やまぐち子育て福祉総合センター

こども家庭センター

保育幼稚園課

こども未来課

学校教育課

就園・園生活に関する
ことを相談したい

やまぐち子育て福祉総合センター
こども家庭センター
保育幼稚園課・各幼稚園・保育園

手当て・制度は使えるか
知りたい

障がい福祉課・保険年金課・こども未来課

育児の手伝い等の情報
がほしい

こども未来課・こども家庭センター

就学・学校生活に関する
ことを相談したい

学校教育課

診断・療育を受けている段階

相談内容別対応